

令和7年度第1回理事会 議事録

日時: 令和7年5月10日(土)11:00

場所: 北海きたえーる研修室

出席者: 生島典明、黒田謙二、渋谷研一、印藤智一、
丸山道博、齊藤幸治、川崎尚子、家近昭彦、
坂本雅春、浅野泰弘、石崎 賢、笹森恭之、
多田吉宏、佐見洋治、太刀川建一、伊山和宏、
鎌田勝広、川口智将、田中 淳、小川政憲、
宇野 要、柴田一徳、奈良孝伸、鈴木和彦、
松野清佳、山口隆義、室谷祐子、
(監事) 須田正毅、高橋克徳、
(事務局) 嵯峨亘道、倉豊彦(議事録)

<進行: 齊藤総務委員長>

1 開会

理事36名中、27名の参加があり、過半数を超えており、定足数に達していることが報告。

2 生島会長あいさつ

昨年度、各種大会が主管協会の協力のもと、開催された。SVリーグ、Vリーグが各地で開催。間近に見ていただく環境が整ってきた。次のシーズンも活躍を期待。引き続き支援を行いたい。

今年度より本格的に一般社団法人になる節目の年。旧体制では最後の会議となり、理事の皆様の中には、今回の役員、役員体制を持ってご退任される方もおられると聞いている。これまでのご支援、ご協力に深く感謝を申し上げます。一般社団法人としてバレーボールの発展に努めると共に、引き続きご協力をお願い申し上げます。

3. 議事録署名人

生島会長、名寄地区協会の柴田理事、北見地区協会の奈良理事が指名。

4. 協議事項

(1) 令和6年度 事業報告及び決算書類等の承認について

①事業報告

◇総務委員会より

1. 各種会議の開催では、評議委員会や理事会を開催したほか、倫理委員会を8月と3月の2回、Vリーグ事業運営担当者会議を9月に開催。
2. 健全な財政運営では、年度監査、中間監査等の実施。
3. 体罰、暴力、暴言などの根絶では、JVAへの暴力撤廃アクションに基づく啓発を随時行う。
4. 規約、規定の改廃について、定款及び新規定の制定に伴い、現団体の規約及び各種規定の廃止を行っている。

5. その他としてチーム登録一覧を2ページに添付する。

◇競技委員会より

1. 委員会の開催について、例年通りの開催となっている。
2. 大会運営について、9人制の大会については、参加チームがなかったり、チーム数が少ないという状況が続いている。高校新人大会は、昨年度より「武ダ GEAD 株式会社杯」という冠大会となっている。また、8月に旭川で高専の全国大会を開催している。

◇審判委員会より

1. 各種会議の参加、開催につきましては記載の通り。
2. 審判員指導育成事業について、(1)全国関係⑧「SV リーグ」に関わって、S1、S2 レフェリー技術強化事業が行われたが、それに参加した旭川協会の大塚氏 S1 レフェリーに認定され、2024-25 シーズンから活動している。(2)道内関係の各講習会、研修会は参加者が少なく苦慮している状況であるが、今年度においては、より多くの方に参加していただけるような講習会、研修会になるように努力したい。(3)大会新判運営事業については記載の通り。

◇強化委員会より

- 1 各種会議の開催は年2回実施。2. 中学生強化は8月の長身者合宿からスタートして JOC がある12月まで行われた。3. 高校生強化は選考会(6月22日)からスタートし、8月、9月の合宿を含め滞りなく終了している。

◇指導普及委員会より

- 1 会議、2 バレーボール教室、3 指導者研修会、バレーボール教室、4 中学校競技大会関係の事業については、すべて予定通り実施している。5. 北海道公認コーチ認定講習会は21協会で実施して頂き、北海道公認コーチが誕生している。コーチ1の資格取得講習会は、一昨年度は50名台の人数で、R6年度については約70名近い受講生ということで、年々増えている。

②決算報告

○一般会計

繰越金は、令和5年度決算を踏まえ、SV・Vリーグ受託収入を売掛金として令和6年度に繰り越すための補正予算措置を行った。交付金は、高校大会としてUHBから入金を受けている。繰入金はなく、基本金は各地区会や加盟団体から登録チーム数に基づき入金あり、賦課金及び参加料、SV・Vリーグ業務受託料はデンソーエアリービーズ分のほか、登録料、配付金は資料記載の通り入金となっている。雑収入は、預金利息のほか、JVAからの法人と法人格取得に伴う補助金、武ダ GEAD 株式会社、名鉄観光株式会社からの協賛金等が入金となり、売掛金はヴォレアス北海道、北海道イエロースターズ、アルテミス北海道のホームゲーム開催に伴う業務受託料を計上した上で決算をし、収入決算額合計2835万2857円となる。支出の部の納入金は、道スポーツ協会から、事業費は、各委員会の決算報告を反映し、記載の通りとなっている。国民スポーツ大会予選会費、大会交付金は、天皇杯皇后杯北海道ラウンド事業費、SV・Vリーグ開催地交付金を支出している。大会参加料、大会支援金、総務委員会費、会議費、旅費、助成費については記載の通り。委託料については、会計税務処理委託料、行政書士委託料のほか、支出決算額合計、決算額合計は1975万4564円となる。この結果、収支

差引 859 万 8293 円を令和 7 年度に繰り越す決算となる。今期決算においては、3 月開催の第 4 回理事会で新年度予算案の承認を得た国スポ・成年ユニフォーム等の要望への対応等、安定運営の目途が立つまでの間は一定程度の財源確保が必要になることから、次年度への財源の繰り越しをお願いする。

○特別会計

財政調整基金の収入は、収支差し引き 900 万 3099 円を次年度に繰り越します。強化育成基金の収入は、収入合計が 2724 万 8590 円となり、支出では、国民スポーツ大会少年強化対策事業として 160 万円を支出し、収支差し引き 2564 万 8590 円で決算をしている。

(生島会長) 収入予定はいつか？

(齊藤総務委員長) 令和 7 年 3 月 31 日までに請求書は送っていて、入金を待っている。今日現在、一部のチームを除いて入金になっている。

(生島会長) 強化育成基金の繰入金の理由は？

(齊藤総務委員長) 審判委員会と指導普及委員会からの事業費残金を繰入金として整理したもの「法人化」を機に、会計のより明確化に伴って、道協会の収入として見える形にしたことによるもの。

③監査報告

評議委員会の中で報告するので、説明の省略とする。

(2)競技者及び役員倫理規定に基づく処分について

令和 7 年 3 月 31 日に第 2 回臨時委員会が開催され、倫理委員会としての処分が決定し、倫理委員会委員長から会長に処分内容の報告がなされたもので、北海道バレーボール協会協議者及び役員倫理規定第 3 条第 1 項第 2 号に規定する暴力行為であると認められ、一般社団法人北海道バレーボール協会が主催または共催する競技会及び事業への出場及び活動を、処分の最終決定日となる本日、5 月 10 日から 1 年間停止するとの決定がなされた →原案の通り処分が決定された。

(3)役員選考委員会(会長・副会長・理事・幹事候補者)について

会長、副会長の選考は、定款第 38 条に基づき、新法人への円滑移行と安定運営を踏まえ、現体制の維持が必要との考えのもと、会長に生島氏、副会長に黒田氏、渋谷氏、田中氏の 3 名が候補者に決定された。理事、監事の選考にあたっては、定款第 21 条及び 22 条に基づき、新法人への円滑な移行と安定運営を考慮しつつ、本部制導入によるガバナンス強化、新法人による収益事業の拡大や適正な会計処理等に対応するため、理事に印藤氏、丸山氏、齊藤氏、川崎氏、家近氏、坂本氏、村中氏、石崎氏、上総氏、太刀川氏、笹森氏、奥山氏、平野氏の 13 名の会長指名理事と、監事に高橋氏、須田氏の 2 名が選考され、候補者として決定がなされた。

→原案の通り決定。

5. 報告事項

(1)日本協会関係

2026 年度 MRS の現時点の目安の金額というところで提示。小学生については 2000 円、中学やクラブについては 2500 円、高校も 2500 円、大学は 3000 円、クラブ、社会人、実業団については 5000 円ということ

で目安の金額が提示された。都道府県協会の金額も増加し、それと同時に JVA 分も都道府県協会と同じ金額で増額をするという提案がなされた。

(2)各委員会関係

○総務委員会

本理事会をもって退任される理事の皆様におかれましては、これまでご支援、ご協力をいただきまして、感謝申し上げます。一般社団法人となりました北海道協会への引き続きのご協力、よろしくお願いをいたします。

○審判委員会

10月から始まったSV・Vリーグにおいて、各地区、開催地区等でご協力いただいた。先日行われたSVリーグ女子のクォーターファイナルでは、正岡さんが5セットまでもつれた試合を無事終えた。そして、男子のファイナルは村中さんが、女子のファイナルは明生さんが割り当てをいただいて1STを務めた。Vリーグ女子のファイナルを札幌の尾上さんが担当した。

○中体連

今朝の新聞にも出ていたが、全国中体連でバレーボールの参加チーム数を削減するニュースが出ていた。今のところ国民スポーツ大会と同じような規模にしていくと予想される。北海道から1チームという形になる情報がある。

(3)その他

なし

6. その他

(小川理事) 東空知協会が4月8日に解散総会を行った。4月20日に滝川協会の総会が行われ、合併をうけていただくこととなった。昭和27年、岩見沢協会から独立し、73年にわたる協会に幕をおろさせていただいた。心から感謝申し上げます。

7. 閉会

議事録署名人

会 長

生島典明

議事録署名人

柴田 - 徳

議事録署名人

奈良孝伸